

1. 次の曲線と 2 直線、および x 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=3x^2+1, x=1, x=3$

(2) $y=-x^2-2, x=-1, x=2$

(3) $y=x^2-4x+5, x=0, x=2$

3. 次の曲線または直線で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=x^2+x-4, y=3x-1$

(2) $y=x^2-4x+2, y=-x^2+2x-2$

(3) $y=x^2+x+1, y=2x^2-3x+1$

4. 2 つの曲線 $y=2x^2$ ($0 \leq x \leq 3$), $y=-x^2+6x$ ($0 \leq x \leq 3$) と直線 $x=3$ で囲まれた 2 つの部分の面積の和 S を求めよ。2. 次の放物線と x 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=-x^2+3x$

(2) $y=x^2+2x-3$

(3) $y=-x^2+6x-8$

5. 次の曲線や直線によって囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=x^2+x, y=6$

(2) $y=x^2-3x+3, y=-x^2+2$

6. 放物線 $y = x^2 - 4x + 3$ と、この放物線上の点 $(4, 3)$, $(0, 3)$ における接線で囲まれた部分の面積を求めよ。

8. 放物線 $y = -x^2 + 4x$ と x 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

また、この囲まれた部分が直線 $y = mx$ によって上側と下側に $1:7$ の面積比で分けられるとき、定数 m の値を求めよ。

7. 放物線 $y = ax - x^2$ ($a > 0$) と x 軸で囲まれた部分の面積 S が $\frac{9}{2}$ になるように、定数 a の値を定めよ。

9. 曲線 $y = x^3$ を C とし、曲線 C 上の点 $(1, 1)$ における接線を ℓ とする。

- (1) 接線 ℓ の方程式を求めよ。
- (2) 曲線 C と接線 ℓ の接点以外の交点の x 座標を求めよ。
- (3) 曲線 C と接線 ℓ で囲まれた部分の面積を求めよ。

1. 次の曲線と2直線、およびx軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=3x^2+1, x=1, x=3$

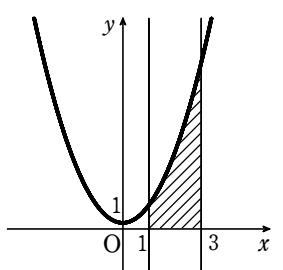
(2) $y=-x^2-2, x=-1, x=2$

(3) $y=x^2-4x+5, x=0, x=2$

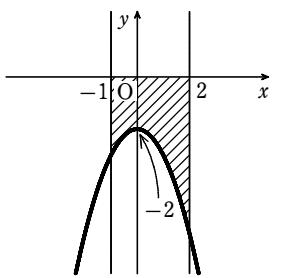
解答 (1) 28 (2) 9 (3) $\frac{14}{3}$

求める面積を S とする。(1) 常に $y > 0$ であるから

$$\begin{aligned} S &= \int_1^3 (3x^2+1)dx \\ &= \left[x^3 + x \right]_1^3 \\ &= (27+3) - (1+1) \\ &= 28 \end{aligned}$$

(2) 常に $y < 0$ であるから

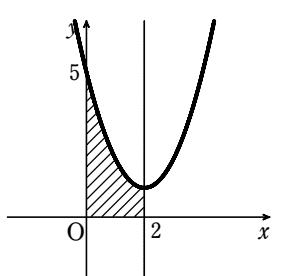
$$\begin{aligned} S &= -\int_{-1}^2 (-x^2-2)dx \\ &= \int_{-1}^2 (x^2+2)dx = \left[\frac{x^3}{3} + 2x \right]_{-1}^2 \\ &= \left(\frac{8}{3} + 4 \right) - \left(-\frac{1}{3} - 2 \right) \\ &= 9 \end{aligned}$$



(3) $y=x^2-4x+5=(x-2)^2+1$ より頂点(2, 1)

常に $y > 0$ であるから

$$\begin{aligned} S &= \int_0^2 (x^2-4x+5)dx \\ &= \left[\frac{x^3}{3} - 2x^2 + 5x \right]_0^2 \\ &= \frac{8}{3} - 8 + 10 = \frac{14}{3} \end{aligned}$$



2. 次の放物線とx軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=-x^2+3x$

(2) $y=x^2+2x-3$

解答 (1) $\frac{9}{2}$ (2) $\frac{32}{3}$ (3) $\frac{4}{3}$

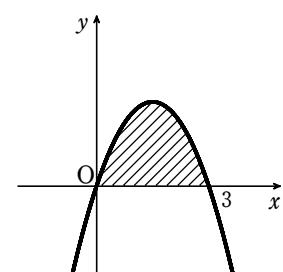
求める面積を S とする。

(1) 放物線とx軸の交点のx座標は、方程式

$-x^2+3x=0$ を解いて $x=0, 3$

 $0 \leq x \leq 3$ では、 $y \geq 0$ であるから

$$\begin{aligned} S &= \int_0^3 (-x^2+3x)dx = \left[-\frac{x^3}{3} + \frac{3}{2}x^2 \right]_0^3 \\ &= -9 + \frac{27}{2} = \frac{9}{2} \end{aligned}$$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = \int_0^3 (-x^2+3x)dx = -\int_0^3 x(x-3)dx = \frac{1}{6}(3-0)^3 = \frac{9}{2}$

(2) 放物線とx軸の交点のx座標は、方程式

$x^2+2x-3=0$ を解いて $x=-3, 1$

 $-3 \leq x \leq 1$ では、 $y \leq 0$ であるから

$$\begin{aligned} S &= -\int_{-3}^1 (x^2+2x-3)dx \\ &= -\left[\frac{x^3}{3} + x^2 - 3x \right]_{-3}^1 \\ &= -\left\{ \left(\frac{1}{3} + 1 - 3 \right) - \left(-9 + 9 + 9 \right) \right\} = \frac{32}{3} \end{aligned}$$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = -\int_{-3}^1 (x^2+2x-3)dx = -\int_{-3}^1 (x+3)(x-1)dx = \frac{1}{6}[1-(-3)]^3 = \frac{32}{3}$

(3) 放物線とx軸の交点のx座標は、方程式

$-x^2+6x-8=0$ すなわち $x^2-6x+8=0$ を解いて

$x=2, 4$

 $2 \leq x \leq 4$ では、 $y \geq 0$ であるから

$$\begin{aligned} S &= \int_2^4 (-x^2+6x-8)dx = \left[-\frac{x^3}{3} + 3x^2 - 8x \right]_2^4 \\ &= \left(-\frac{64}{3} + 48 - 32 \right) - \left(-\frac{8}{3} + 12 - 16 \right) = \frac{4}{3} \end{aligned}$$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = \int_2^4 (-x^2+6x-8)dx = -\int_2^4 (x-2)(x-4)dx = \frac{1}{6}(4-2)^3 = \frac{4}{3}$

3. 次の曲線または直線で囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) $y=x^2+x-4, y=3x-1$

(2) $y=x^2-4x+2, y=-x^2+2x-2$

(3) $y=x^2+x+1, y=2x^2-3x+1$

解答 (1) $\frac{32}{3}$ (2) $\frac{1}{3}$ (3) $\frac{32}{3}$

注意 平方完成するなどして、実際に自分の手でグラフを書かないと、どっちが上側にあるか分かられない。その訓練は各自で行うこと。

求める面積を S とする。

(1) 曲線と直線の交点のx座標は、方程式

$x^2+x-4=3x-1$

すなわち $x^2-2x-3=0$ を解いて

$x=-1, 3$

 $-1 \leq x \leq 3$ では、 $x^2+x-4 \leq 3x-1$

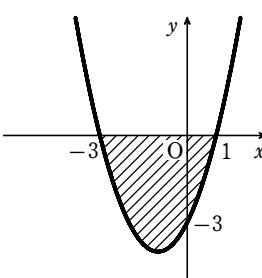
(つまり、直線の方が放物線より上側)

であるから

$$\begin{aligned} S &= \int_{-1}^3 \{(3x-1)-(x^2+x-4)\}dx \\ &= -\int_{-1}^3 (x^2-2x-3)dx \\ &= -\left[\frac{x^3}{3} - x^2 - 3x \right]_{-1}^3 = -\left\{ (9-9-9) - \left(-\frac{1}{3} - 1 + 3 \right) \right\} = \frac{32}{3} \end{aligned}$$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = -\int_{-1}^3 (x^2-2x-3)dx = -\int_{-1}^3 (x+1)(x-3)dx = \frac{1}{6}[3-(-1)]^3 = \frac{32}{3}$



(2) 2曲線の交点のx座標は、方程式

$x^2-4x+2=-x^2+2x-2$

すなわち $2x^2-6x+4=0$ を解いて

$x=1, 2$

 $1 \leq x \leq 2$ では、 $x^2-4x+2 \leq -x^2+2x-2$ (つまり、 $y=-x^2+2x-2$ の方が $y=x^2-4x+2$ より上側)

であるから

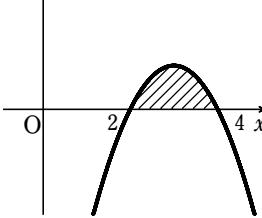
$S = \int_1^2 [(-x^2+2x-2) - (x^2-4x+2)]dx$

$= -2 \int_1^2 (x^2-3x+2)dx$

$= -2 \left[\frac{x^3}{3} - \frac{3}{2}x^2 + 2x \right]_1^2 = -2 \left[\left(\frac{8}{3} - 6 + 4 \right) - \left(\frac{1}{3} - \frac{3}{2} + 2 \right) \right] = \frac{1}{3}$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = -2 \int_1^2 (x^2-3x+2)dx = -2 \int_1^2 (x-1)(x-2)dx = \frac{2}{6}(2-1)^3 = \frac{1}{3}$

注意 もし、 $-\frac{1}{6}$ の公式を使う場合、インテグラルの中で、 x^2 の係数が2や3になったら要注意！その場合は x^2 の係数もインテグラルの外に出すこと。

(3) 2曲線の交点のx座標は、方程式

$x^2+x+1=2x^2-3x+1$

すなわち $x^2-4x=0$ を解いて

$x=0, 4$

 $0 \leq x \leq 4$ では、 $x^2+x+1 \geq 2x^2-3x+1$ (つまり、 $y=x^2+x+1$ の方が $y=2x^2-3x+1$ より上側)

であるから

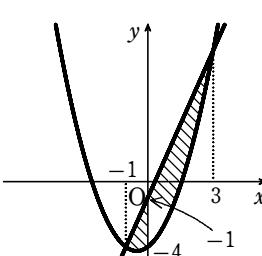
$S = \int_0^4 [(x^2+x+1) - (2x^2-3x+1)]dx$

$= -\int_0^4 (x^2-4x)dx = -\left[\frac{x^3}{3} - 2x^2 \right]_0^4$

$= -\left(\frac{64}{3} - 32 \right) = \frac{32}{3}$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$S = -\int_0^4 (x^2-4x)dx = -\int_0^4 x(x-4)dx = \frac{1}{6}(4-0)^3 = \frac{32}{3}$

4. 2つの曲線 $y=2x^2$ ($0 \leq x \leq 3$), $y=-x^2+6x$ ($0 \leq x \leq 3$) と直線 $x=3$ で囲まれた2つの部分の面積の和 S を求めよ。

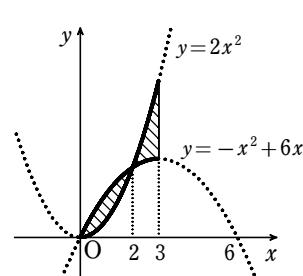
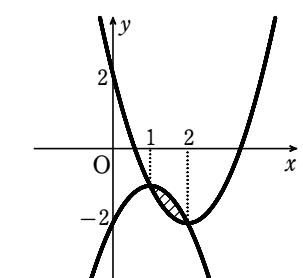
解答 8

2つの曲線の交点のx座標は、方程式

$2x^2=-x^2+6x$ すなわち $3x^2-6x=0$

を解いて $x=0, 2$ $0 \leq x \leq 2$ では $-x^2+6x \geq 2x^2$ (つまり、 $y=-x^2+6x$ の方が $y=2x^2$ より上側) $2 \leq x \leq 3$ では $2x^2 \geq -x^2+6x$ (つまり、 $y=2x^2$ の方が $y=-x^2+6x$ より上側)

よって、それぞれの部分の面積を公式によって求めて足すと



$$\begin{aligned}
 S &= \int_0^2 [(-x^2 + 6x) - 2x^2] dx + \int_2^3 [2x^2 - (-x^2 + 6x)] dx \\
 &= \int_0^2 (-3x^2 + 6x) dx + \int_2^3 (3x^2 - 6x) dx \\
 &= \left[-x^3 + 3x^2 \right]_0^2 + \left[x^3 - 3x^2 \right]_2^3 = 8
 \end{aligned}$$

5. 次の曲線や直線によって囲まれた部分の面積を求めよ。

$$(1) y = x^2 + x, y = 6$$

$$(2) y = x^2 - 3x + 3, y = -x^2 + 2$$

解説 (1) $\frac{125}{6}$ (2) $\frac{1}{24}$

求める面積を S とする。

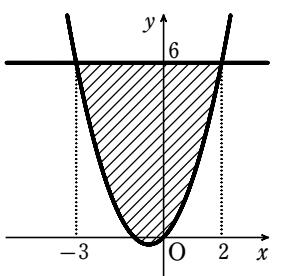
(1) 放物線と直線の交点の x 座標は、方程式

$$x^2 + x = 6 \text{ を解いて } x = -3, 2$$

$-3 \leq x \leq 2$ では、 $x^2 + x \leq 6$ であるから

(つまり、 $y = 6$ の方が $y = x^2 + x$ より上側)

$$\begin{aligned}
 S &= \int_{-3}^2 [6 - (x^2 + x)] dx = - \int_{-3}^2 (x^2 + x - 6) dx \\
 &= - \left[\frac{x^3}{3} + \frac{x^2}{2} - 6x \right]_{-3}^2 \\
 &= - \left[\left(\frac{8}{3} + 2 - 12 \right) - \left(-9 + \frac{9}{2} + 18 \right) \right] = \frac{125}{6}
 \end{aligned}$$



別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$$S = - \int_{-3}^2 (x^2 + x - 6) dx = - \int_{-3}^2 (x+3)(x-2) dx = \frac{1}{6}[2 - (-3)]^3 = \frac{125}{6}$$

(2) 2 曲線の交点の x 座標は、方程式

$$x^2 - 3x + 3 = -x^2 + 2$$

すなわち $2x^2 - 3x + 1 = 0$ を解いて

$$x = \frac{1}{2}, 1$$

$\frac{1}{2} \leq x \leq 1$ では、 $x^2 - 3x + 3 \leq -x^2 + 2$

(つまり、 $y = -x^2 + 2$ の方が

$y = x^2 - 3x + 3$ より上側)

であるから

$$S = \int_{\frac{1}{2}}^1 [(-x^2 + 2) - (x^2 - 3x + 3)] dx$$

$$\begin{aligned}
 &= - \int_{\frac{1}{2}}^1 (2x^2 - 3x + 1) dx = - \left[\frac{2}{3}x^3 - \frac{3}{2}x^2 + x \right]_{\frac{1}{2}}^1 \\
 &= - \left[\left(\frac{2}{3} - \frac{3}{2} + 1 \right) - \left(\frac{1}{12} - \frac{3}{8} + \frac{1}{2} \right) \right] = \frac{1}{24}
 \end{aligned}$$

別解 [積分の計算] $(-\frac{1}{6}$ の公式)

$$S = - \int_{\frac{1}{2}}^1 (2x^2 - 3x + 1) dx = -2 \int_{\frac{1}{2}}^1 \left(x - \frac{1}{2} \right) (x-1) dx = \frac{2}{6} \left(1 - \frac{1}{2} \right)^3 = \frac{1}{24}$$

注意 もし、 $-\frac{1}{6}$ の公式を使う場合、インテグラルの中で、 x^2 の係数が 2 や 3 になったら要注意！その場合は x^2 の係数もインテグラルの外に出すこと。

6. 放物線 $y = x^2 - 4x + 3$ と、この放物線上の点 $(4, 3)$, $(0, 3)$ における接線で囲まれた部分の面積を求めよ。

解答 $\frac{16}{3}$

注意 接線の方程式の求め方は各自復習しておきなさい。

$y = x^2 - 4x + 3$ について

$$y' = 2x - 4$$

点 $(4, 3)$ における接線の方程式は

$$y - 3 = 4(x - 4) \text{ すなわち } y = 4x - 13$$

点 $(0, 3)$ における接線の方程式は

$$y - 3 = -4(x - 0) \text{ すなわち } y = -4x + 3$$

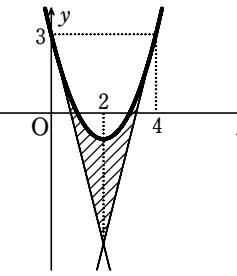
この 2 つの接線の交点の x 座標は、方程式

$$4x - 13 = -4x + 3 \text{ を解いて } x = 2$$

グラフから、求める面積は $0 \leq x \leq 2$ の部分と $2 \leq x \leq 4$ の

部分に分けて、それぞれの部分の面積を公式によって求め、最後に足し合わせる。

$$\begin{aligned}
 &\int_0^2 [(x^2 - 4x + 3) - (-4x + 3)] dx + \int_2^4 [(x^2 - 4x + 3) - (4x - 13)] dx \\
 &\quad \text{上側} \quad \text{下側} \quad \text{上側} \quad \text{下側} \\
 &= \int_0^2 x^2 dx + \int_2^4 (x^2 - 8x + 16) dx = \left[\frac{x^3}{3} \right]_0^2 + \left[\frac{x^3}{3} - 4x^2 + 16x \right]_2^4 \\
 &= \frac{8}{3} + \left(\frac{64}{3} - 64 + 64 \right) - \left(\frac{8}{3} - 16 + 32 \right) = \frac{16}{3}
 \end{aligned}$$



7. 放物線 $y = ax - x^2$ ($a > 0$) と x 軸で囲まれた部分の面積 S が $\frac{9}{2}$ になるように、定数 a の値を定めよ。

解答 $a = 3$

放物線と x 軸の交点の x 座標は、方程式

$$ax - x^2 = 0 \text{ すなわち } x(x-a) = 0$$

を解いて $x = 0, a$

$a > 0$ であるから、 $x = a$ は $x = 0$ よりも右側

$0 \leq x \leq a$ では、 $y \geq 0$ であるから $-\frac{1}{6}$ の公式から

$$S = \int_0^a (ax - x^2) dx = - \int_0^a x(x-a) dx = \frac{a^3}{6}$$

$S = \frac{9}{2}$ であるための条件は $\frac{a^3}{6} = \frac{9}{2}$

よって $a^3 = 27$

$a > 0$ であるから $a = 3$

8. 放物線 $y = -x^2 + 4x$ と x 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

また、この囲まれた部分が直線 $y = mx$ によって上側と下側に $1:7$ の面積比で分けられるとき、定数 m の値を求めよ。

解答 $S = \frac{32}{3}, m = 2$

放物線 $y = -x^2 + 4x$ と x 軸の交点の x 座標は、

方程式 $-x^2 + 4x = 0$ すなわち $x^2 - 4x = 0$

を解いて $x = 0, 4$

$0 \leq x \leq 4$ では、 $y \geq 0$ であるから $-\frac{1}{6}$ の公式より

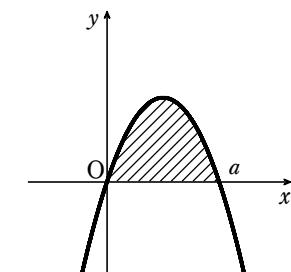
$$\begin{aligned}
 S &= \int_0^4 (-x^2 + 4x) dx = - \int_0^4 x(x-4) dx \\
 &= \frac{1}{6} \cdot 4^3 = \frac{32}{3}
 \end{aligned}$$

放物線と直線 $y = mx$ で囲まれた部分の面積を S_1 と

する。両者の共有点の x 座標は、

$$-x^2 + 4x = mx \text{ すなわち } x[x - (4-m)] = 0$$

を解いて $x = 0, 4-m$



ここで $-\frac{1}{6}$ の公式より

$$S_1 = \int_0^{4-m} [(-x^2 + 4x) - mx] dx = - \int_0^{4-m} x[x - (4-m)] dx = \frac{(4-m)^3}{6}$$

S が直線 $y = mx$ によって上側と下側に $1:7$ の面積比で分けられるので、 S_1 は全体の $\frac{1}{8}$

である。つまり $S_1 : S = 1 : 8$ であるから $8S_1 = S$ すなわち $8 \cdot \frac{(4-m)^3}{6} = \frac{32}{3}$

ゆえに $(4-m)^3 = 8$ よって $4-m$ を 3 乗して 8 になるので $4-m = 2$ したがって $m = 2$

9. 曲線 $y = x^3$ を C とし、曲線 C 上の点 $(1, 1)$ における接線を ℓ とする。

(1) 接線 ℓ の方程式を求めよ。

(2) 曲線 C と接線 ℓ の接点以外の交点の x 座標を求めよ。

(3) 曲線 C と接線 ℓ で囲まれた部分の面積を求めよ。

解答 (1) $y = 3x - 2$ (2) $x = -2$ (3) $\frac{27}{4}$

(1) 注意 接線の方程式の求め方は各自復習しておきなさい。

$$y = x^3 \text{ から } y' = 3x^2$$

よって、接線 ℓ の方程式は $y - 1 = 3 \cdot 1^2 \cdot (x - 1)$ すなわち $y = 3x - 2$

(2) 曲線 C と接線 ℓ の共有点の x 座標は、方程式

$$x^3 = 3x - 2 \text{ すなわち } x^3 - 3x + 2 = 0 \text{ の解である。}$$

$$f(x) = x^3 - 3x + 2 \text{ とおくと } x=1 \text{ を代入したら計算結果は } 0 \text{ になる}$$

よって、 $f(x)$ は $x=1$ で割り切れる。(公式より)

$$\begin{aligned}
 &\text{実際に割り算をすると} \\
 &x^3 - 3x + 2 \quad \text{被除数} \\
 &\overline{x-1) \quad \text{除数}} \\
 &x^3 - x^2 \\
 &\overline{x^2 - 3x} \\
 &x^2 - x \\
 &\overline{-2x + 2} \\
 &-2x + 2 \\
 &\overline{0}
 \end{aligned}$$

つまり、商が $x^2 + x - 2$ 、余りが 0 なので、(割られる数) = (割る数) \times 商 + 余り

$$\text{より } x^3 - 3x + 2 = (x-1)(x^2 + x - 2) + 0 \text{ つまり } f(x) = (x-1)(x^2 + x - 2)$$

さらに因数分解して

$$f(x) = (x-1)(x^2 + x + 2) = (x-1)^2(x+2)$$

$$\text{ゆえに } (x-1)^2(x+2) = 0$$

したがって、 $y = x^3$ と接線 $y = 3x - 2$ は $x=1$ と $x=-2$ で交わるが、 $x=1$ のときは接点なので接点以外の交点の x 座標は $x = -2$

注意 この問題 (2) は 3 次方程式 $x^3 - 3x + 2 = 0$ の解き方を復習する問題です。

(3) 実際に $y = x^3$ と $y = 3x - 2$ のグラフを書くと

$$-2 \leq x \leq 1 \text{ では, } 3x-2 \leq x^3$$

つまり、 $y = x^3$ のグラフの方が

$y = 3x - 2$ よりも上側にあるから、

求める面積を S とすると

$$\begin{aligned}
 S &= \int_{-2}^1 [x^3 - (3x-2)] dx \\
 &= \int_{-2}^1 (x^3 - 3x + 2) dx \\
 &= \left[\frac{x^4}{4} - \frac{3}{2}x^2 + 2x \right]_{-2}^1 \\
 &= \left(\frac{1}{4} - \frac{3}{2} + 2 \right) - (4 - 6 - 4) = \frac{27}{4}
 \end{aligned}$$

